

# 「まちづくり拠点地区」整備で、町の課題解決を



消防特別点検



ワクチン接種



赤ちゃん広場



100歳体操

令和4年第3回美里町議会定例会が、9月1日から22日までの22日間の日程で開催されました。この議会では、令和3年度の一般会計及び特別会計等の7会計の決算を慎重に審議し、すべて認定しました。その他、令和4年度一般会計及び特別会計等の補正予算、条例の一部改正等が可決しました。また、議員5名による一般質問が行われました。

## 一般会計の借金と貯金

	地方債現在高 (町債)	基金現在高
3年度末	45億 203万円	23億4,151万 3千円
2年度末	46億6,749万 8千円	17億9,458万 6千円

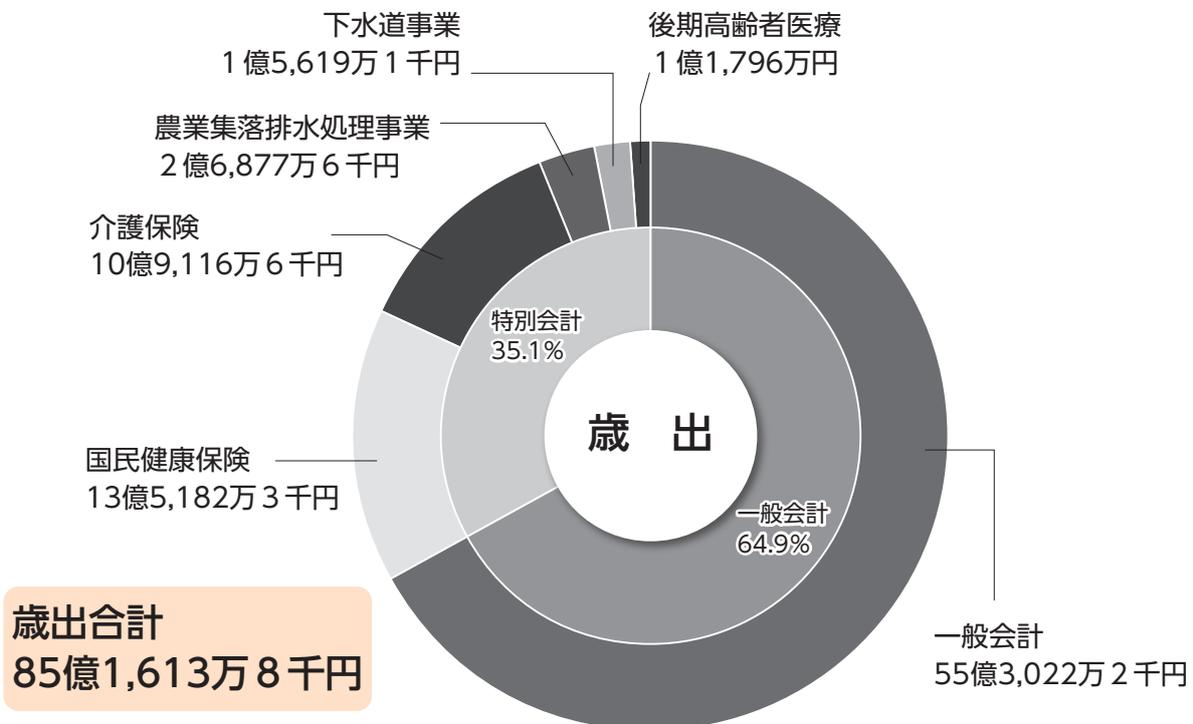
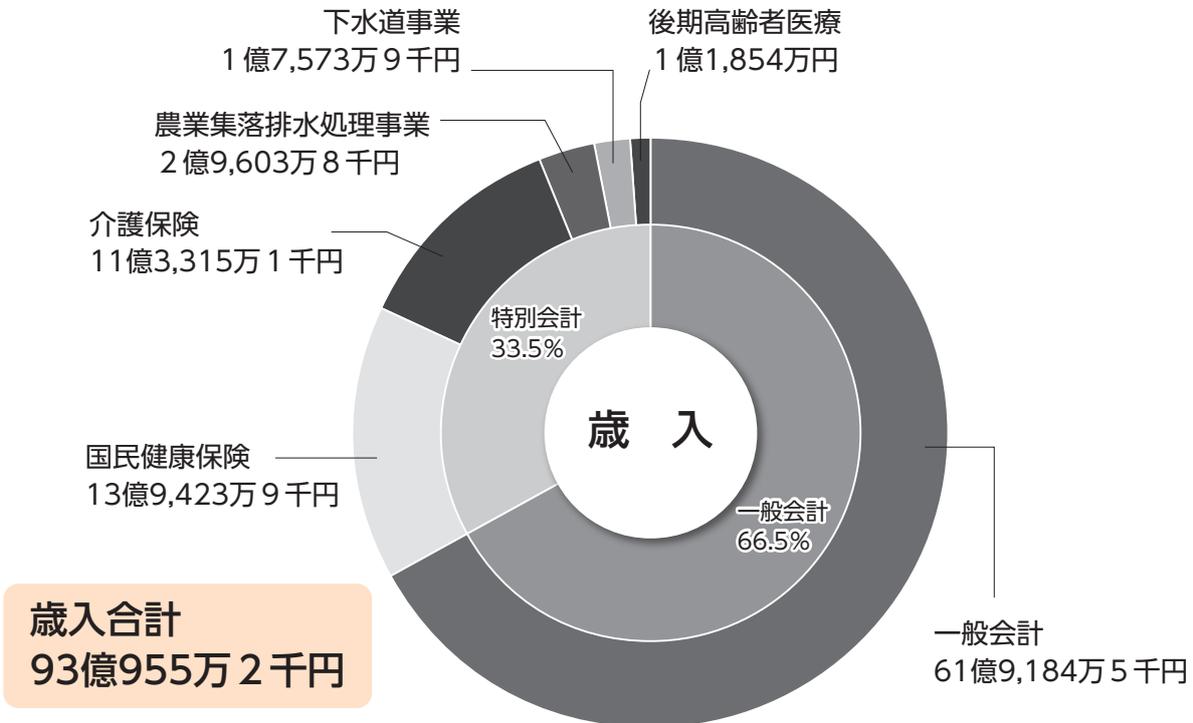
住宅地や商業施設など、日常生活に必要な機能を集約させ、町づくりにつながる場所の整備を目指します。



美里MSミムリン

# 歳出総額 85億1,613万8千円

## 令和3年度 会計別決算



水道事業会計	収入	支出
収益的収支	3億1,362万8千円	2億5,206万円
資本的収支	3,684万1千円	1億3,656万円
合計	3億5,046万9千円	3億8,862万円



# 図り魅力あるまちづくりの推進

決算特別委員会では、各議員から執行状況等に関する200以上の質疑がありました。ここでは、主な質疑を掲載します。

## 総合政策課

**問** 道の駅の方向転換について。

**答** 埼玉版スーパー・シティプロジェクトにエントリーし、役場と松久駅周辺地域を拠点地区として活性化していきたいと考えています。この拠点地区に進出する商業施設と道の駅の機能がかぶってしまうことも想定されますので、改めて必要性を判断します。

**問** 投資的経費比率の低下について。

**答** 今後庁舎改修などがあるため、補助事業等を積極的に取り入れながら、投資的経費比率を考慮し施設整備を進めます。

**問** 財政調整基金は毎年同額であるが、災害等を考えると積み増しすべきでは。

**答** 過去の災害を加味し、現状の金額を維持しています。災害時には、公共施設等整備基金の活用も考えています。

**問** 児玉郡市広域市町村圏組合負担金の考え方について。

**答** 施設を適正に管理し、負担額の平準化に努めるようお願いしています。その中で、平準化のため基金の取り崩しをしており、現在その基金も枯渇し、緊急修繕等の対応が難しいと聞いています。補助金や起債を活用するように求めています。

## 総務課

**問** 犬・猫の登録制度について。

**答** 登録は、狂犬病予防法に基づき犬のみの登録です。また町内に猫が非常に増えて衛生環境に悪影響を及ぼしています。衛生環境の適正な維持を図るため令和4年10月を目途に新たな制度を始めます。



出典：公益財団法人どうぶつ基金

**問** 防犯カメラ等の設置状況は。

**答** 松久駅への防犯カメラは防犯の補助金で設置。町内の設置状況は、不法投棄対策の簡易式カメラは移動も可能で、不法投棄の案件により移動しながらの対応で現在5台の運用です。交通監視カメラは、北十条セブンイレブン、東児玉小学校北西の交差点、アバンセ交差点、旧埼玉ひびきの大沢支店交差点の4ヶ所に設置しています。



**問** 埼玉県地域防災力強化事業について。

**答** 自主防災組織の資機材整備補助金を町が行政区に支出した場合、その2分の1を県が補助するもので、令和3年度は発電機1台の申請に補助をしました。令和4年9月末現在で発電機は23行政区中14行政区が所有です。

## 反対討論

マイナンバーカード普及は最大2万円のポイントをつけても明らかな伸び悩みが見られ国主導のマイナンバーカードの失敗は明らかです。

豪華な芸能人を使ったCM、お金をちらつかせても伸び悩むこの事業に対し、美里町住民は、<sup>まゆつばもの</sup>眉唾物を見る感覚なのではないでしょうか。この事業は政府が住民の個人情報をお金で買取りしている事業にほかなりません。

令和3年度住宅資金貸付事業の6名の返納者は生活保護世帯でもなく返済終了日をとくに過ぎているのに誠意ある返済が見られず残念です。ここには、美里町が言う公平さが感じられません。

令和3年度美里町一般会計歳入歳出決算認定に反対します。



# 計画的な土地利用への転換を

令和3年度 一般会計決算認定

## 税務課

**問** 徴収率が県で4位、1位を目指す取組は。

**答** 滞納者と面談を行い、なぜ納税が困難であるか等の弁明の機会を設け、分納誓約を締結し納税につなげます。

**問** 徴収嘱託員は他の収入未済対応を行っているのか。

**答** 会計年度任用職員は町税等について地方税法に基づき徴収を行っています。町の債権については、所管課で収入未済に対して取組を行っています。

## 住民保険課

**問** 介護サービス利用者負担助成金177万3797円は、どのような事業で何名利用したか。

**答** 在宅で介護サービスを利している人のうち、低所得者のサービス利用料の一部を助成するものです。令和3年度は55名の登録で、延べ420件の支給でした。

**問** マイナンバーカード交付件数は。

**答** 令和4年8月末日で4408件、交付率40・1%です。



**問** 国民健康保険加入者が亡くなったときの葬祭費は、申請がないと支給されないのか。

**答** 申請により支給します。申請されていない方にはできる範囲で連絡しますが、基本的には死亡届の届出人に連絡しています。

**問** 介護保険特別会計への繰入金について。

**答** 一般会計からの繰入金は、介護給付費や地域支援事業の町負担分、給与費や一般管理事業費など法定内の繰入れとなっております。財源不足による繰入れは行っていません。

## 福祉課

**問** ひとり親家庭等医療費の現物給付化について。

**答** 医師会等の理解協力が必要であり、実施については郡市で統一するよう言われています。現物給付化できるよう検討したい。

**問** 公共交通タクシーの利用について、また使い勝手が悪いと返却もあるようだが。

**答** アンケートでは7割の方がこのままで良いと回答しています。今後、高齢者、障害者、生活困窮者の視点を含め検討していきたい。

**問** 生活の困りごと「まるっと相談」はどのような内容であったか。

**答** 相談件数は17件、対面相談7件、電話相談が10件で、内容は、家庭の悩み、生活困窮に関すること、近所トラブルや引きこもりなどの相談が主です。対面相談は保健センターで月1回実施しています。

## 賛成討論

令和3年度の美里町一般会計歳入歳出決算は、歳入総額61億9,184万5千円で、対前年度比11.4%の減、歳出総額は55億3,022万2千円で、対前年度比15.0%の減少となりました。

予算額に対する執行率は91.61%でしたが、これは、繰越予算の1億6,058万3千円を含んだものであり、この繰越予算を除いた実質の予算執行率は94.12%となります。

主要施策の報告では各課局センターではコロナ禍の中で確実に手堅い行政運営に努めていただきました。ロシアのウクライナ侵攻により世界情勢は混沌

とし食糧やエネルギー、工業製品等の値上げとインフレも進んでいます。日本の所得は上がらず、より一層行き先は不透明な状況となっています。

第5次美里町総合振興計画に基づき「まちづくり拠点地区」を埼玉版スーパー・シティプロジェクトにエントリーし住宅や商業施設など日常生活に必要な機能を集約させて町の課題解決につながる場所の整備を推進していくことなので、早急な美里町のより一層の発展に期待をして、歳入歳出決算認定に対しての賛成討論とします。



# とした魅力ある学校教育の推進

## 保健センター

**問** 不妊治療費等助成金の実績について。

**答** 子どもを望む夫婦に対して経済的負担の軽減を図るため、治療費、検査費を助成するもので、令和3年度は、治療を受けた方5名、うち4名が妊娠に至りました。

**問** 在宅高齢者の見守り支援について。

**答** 80歳以上の高齢者で医療・介護の利用がなく、民生委員とも関わりのない方を調査し、訪問や電話で状況を確認しました。訪問の際は勘違いや誤解に適切に対応する必要があるので必ず2人で訪問し、介護サービスなどの情報提供を行いました。

## 農林商工課

**問** 起業支援事業の実績について。

**答** 町内の産業の活性化及び移住定住につなげるため、町内に起業する事業者へ支援

するもので令和3年度は猪俣地区「家具屋Azuki」の新たな作業場開設に対し補助しました。

**問** 有害鳥獣捕獲事業の実績及びジビエについての考えは。

**答** 令和3年度は、イノシシ30頭、ニホンジカ45頭、アナグマ21頭、アライグマ79頭、タヌキ24頭、ハクビシン11頭です。ジビエは、安定供給のための捕獲頭数が足りない状況です。



シカ肉のロースト

**問** 遊休農地対策の取組は。

**答** 令和5年に農地法関係の改正が行われます。この改正で地域ごとに計画を立てていただき、その計画に基づき支援を行う予定です。

**問** 中山間地域等直接支払事業で、シルバー人材センターや協力者の利用はできるか。

**答** 制度上、地域でというのが基本的な考え方で、他の人材を加えることについては補助要件を確認します。

## 上下水道課

**問** 合併浄化槽設置整備事業の取組について。

**答** 古くなった単独浄化槽や汲み取り槽を合併浄化槽に転換して水環境を良くしたいとの相談がありますので、補助事業を紹介しつつ転換の推進を図りたい。

## 建設課

**問** 湯本地内の盛土後の危険とされる水溜りについて。

**答** 許可権者である埼玉県と調整中で、県の職員と現地確認等をして協議をしました。今後の方向性等について、県からの回答を待っているところです。



盛土後の危険とされる水溜り

## 教育委員会事務局

**問** 英検チャレンジの成果は。

**答** 中学3年生までに英検3級以上を取得することを

# 「生きる力」を育む教育を基本

令和3年度 特別会計・水道事業会計決算認定

目標に行っています。中学3年生の3級取得者の割合は平成30年度19・2%、令和元年度32・2%、2年度29・6%、3年度38・0%です。少しずつではありますが取得率は上がっています。



英検チャレンジ

**問** さわやか相談（教育相談・心の相談）内容は。

**答** 令和3年度相談114件のうち中学生から105件、電話が9件あり、友人関係や学業、家庭環境が主なものです。

**問** 中学生社会体験チャレンジ事業や芸術鑑賞会「体

感ずる教育」の実施について。

**答** 令和2年、3年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止しましたが、今年度は実施の予定です。

## 国民健康保険特別会計

**問** 滞納処分の方の年金の差押えについて。

**答** 年金以外の収入のある方で、振り込まれる前の年金の一部を差押えました。一部です。生活に必要な金額は振り込まれています。

## 農業集落排水処理事業特別会計

**問** 道路上のマンホールの高さ調整の必要箇所は。

**答** 工事施工後5年以内で補助金がつく箇所は本復旧工事を実施しましたが、いまだに仮復旧の箇所が多数残っています。現在、建設課において町道の路面性状調査を実施しており、今後、交付税措置を活用しながら対応したい。



危険性のあるマンホール

**問** 消費税の還付金964万1600円の内容について。

**答** 平成27年から30年までの4年間分の還付です。消費税申告支援業務の委託業者から過去の申告分について還付になる可能性があると指摘を受け、税務署へ修正申告したところ、還付になりました。

## 水道事業会計

**問** 年間有収率が84・0%、昨年度より3・2%改善

した。要因及び今後の目標値は。

**答** 昨年度は、大きな漏水修繕が要因と考えられます。今年度実施する漏水調査によって漏水への対策を行い、近隣市町の年間有収率と同様90%程度を目指したい。

**問** 第2浄水場の洪水浸水対策が実績として報告されていないが、進捗については。

**答** 令和3年度に対策の検討と水道ビジョンの修正を実施しましたが、検討が長引いてしまい令和4年度に繰り越して継続で検討しています。結果については、近日中に報告します。



第2浄水場

農業集落排水処理事業及び下水道事業では、十条処理区と沼上処理区を公共下水道へ接続するため、管渠（下水道管路）接続工事が継続されています。

